

# 河内長野市奨学生応募理由書

## 見本

注意：記述内容は架空のもので、また各内容に互いに関連性はありません。

本人氏名（例野 例子）  
保護者氏名（例野 写子）

◎現在（令和元年6月）該当する部分について、（ ）内へ記入または○で囲んでください。

- ・**全員記入** 直近の世帯月収合計（31年5月 税込約14万円）
- ・**全員記入** 平成30年の住民税は（非課税・課税・**課税者と非課税者の混合世帯**・不明）

◇以下該当する部分にご記入ください。

- ・主に生計を担っていた者が死亡した。  
続柄（父） 時期（31年2月） 現在の生計は主に（叔母）が担っている
- ・主に生計を担っていた者が失業または休職中である。  
続柄（兄） 時期（31年3月から） 失業給付（受給中・**受給無し**）
- ・主に生計を担っていた者が長期にわたって入院または家庭療養中である。  
続柄（母） 時期（31年4月から） 医療費月額約（8万）円
- ・主に生計を担う者が過去1年以内に退院したが、後遺症や障がいのため就労に影響がある。  
続柄（父） 概要（**脳梗塞の後遺症で片麻痺があり、軽作業しかできない。**）
- ・過去1年以内に災害や火事・事故・事件等で大きな被害を受けた  
時期（31年5月 **自宅近所の〇〇工場の爆発により大きな被害をうけた。**）  
住居損壊の状況（**全焼のうえ化学物質で土地が汚染され、再建もできない状態。**）  
現在の居住状況（**叔母宅に仮住まいしている。**）
- ・過去1年で世帯の経済状況が悪化した。  
世帯収入の減少（**昨年月額税込約40万円→今年月額税込約14万円**）  
医療費の増加（**昨年月額約5千円→今年月額約9万円**）  
その他、経済的に困窮している状況
  - ・父が行方不明になり、残された病弱の母のアルバイト収入で暮らしている。
  - ・父が知人の借金の保証人になっており、毎月約25万円の返済がある。
  - ・父が詐欺に遭って自宅と預金を失い、精神的にも不安定で定職につけていない。
  - ・母の再婚相手が養育費を払わないので、未成年の兄と二人で暮らしている。

できるだけ詳しく記入してください。

※この理由書の内容については、奨学生選考の目的以外には使用いたしません。